

【年月日】

提出日を記入してください。

### 不動産り災申告(調査)書

令和〇年〇月〇日

①

渋川広域消防本部  
 消防長 様  
 火災によって次のとおり、り災したので申告します。  
 申告者 住所 渋川市  
 職業(職) 会社員

#### り災別

- 【焼損】火災によって焼けたもの及び熱によって炭化、溶融、破損したもの。
- 【水損】消火作業により破損、汚損したもの。
- 【破損等】爆発によって壊れたもの。

り災年月日 令和〇年〇月〇日 り災場所 渋川市渋川〇〇番地

②

り災建物と申告者の関係 所有者・管理者・占有者 り災別 焼損・水損・破損等

③

居住者住所 渋川市渋川〇〇番地  
 氏名 続柄 職業 生年月日  
 〇〇 〇 〇 H〇.〇.〇

#### り災物件と申告者の関係

- 【所有者】建物登記上の所有者
- 【管理者】建物を使用・管理している者(アパート管理会社等)
- 【占有者】建物を利用している者(アパートの住人等)

④

り災建物詳細	建物用途	構造	屋根材	外壁	階数	建築面積	延べ面積	居住世帯人員
	住宅	木造	瓦	サディング	地上〇階 地下階	〇m <sup>2</sup> (坪)	〇m <sup>2</sup> (坪)	〇世帯 〇人

⑤

建築経過等	建築年月	経過年数	延べ面積	建築時等価格	損害見積額	※調査損害額
新築	H〇・〇	〇年	〇m <sup>2</sup> (坪)	〇円	円	円
増築		年	m <sup>2</sup> (坪)	円	円	千円
修繕				円	円	千円

【損害見積額】  
不明な場合は記入不要

- 【建物用途】建物を主に使用していた用途
- 【構造】建物の骨組み部分の構造
- 【屋根材】屋根に取り付けている部材
- 【外壁】外側の壁の部材

⑧

火災保険	契約先	契約金額	※調査損害額合計
	〇〇保険会社	〇〇円	

【※の欄は記入不要】

記載要領

※の欄は、記入しないでください。  
 ④の欄 建物用途欄は、住宅、物置、工場等の使用用途を記入してください。  
 ⑤⑥の欄 損害見積額の欄は、り災した建物等の時価を基準として、被害程度により損害額を見積もって記入してください。  
 ⑦の欄 その他の物件の欄は、網戸、ガラス、雨樋等のみが焼損した場合に記入してください。

※本調査担当者

所属  
氏名

- 備考
- この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
  - この申告書は、概ね5日以内に提出してください。
  - この申告書は、り災した建物(所有者等)ごとに提出してください。